

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動計画」

【 施策名： (1)工事コストの低減 1)工事の計画・設計等の見直し ②技術基準等の見直し 】

屋内給水管（共用管）の新工法によるコスト縮減

工事名： 屋内給水管（共用管）修繕工事

概要： (従来) (新)

外壁露出工法 ⇒ 原状復旧型工法（パイプインパイプ工法）

（縮減額 234百万円（約1.2万戸改修）、縮減率 約7%）

既設PS内の給水主管であるライニング鋼管を撤去し、同時にステンレス鋼管を新設し切替える工法

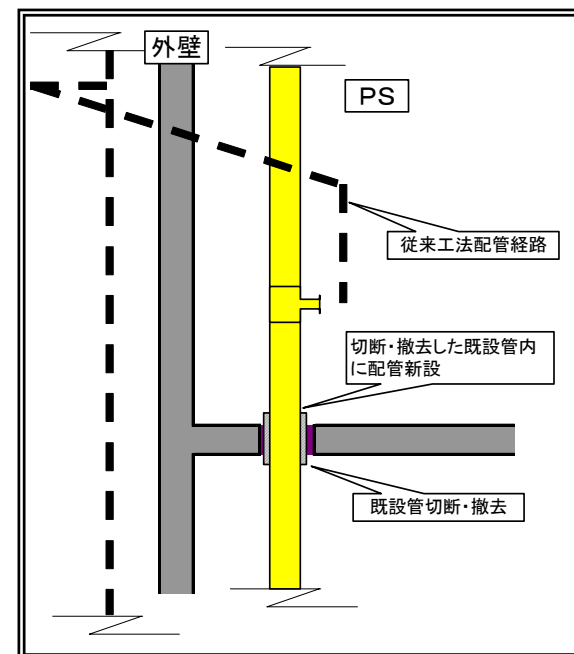
(効果)

従来の外壁露出工法と比較し、仮設足場が不要なこと、配管延長が縮減されること等から工事費が縮減。

■戸当たり改修工事費 ⇒ 20千円/戸の縮減

原状位置での改修
により景観を確保

切替工事の集中化
による工期短縮



UR都市機構